

HELP! – PART1

Help!
The most important fight we'll ever fight.
~~1st~~ Look at this video!

ヘルプ！
最も大事な私たちの戦い。
まず、このビデオを見て！



私たちの未来を守るために、この図式を見て。

<https://www.youtube.com/watch?v=Uti2niW2BRA#t=13>

THIS IS WHAT IT LOOKS LIKE.

フラッキングをすると、このように見えます。



Aerial view of intensive fracking in the US
上空から見えるアメリカの集中的なフラッキング



Sludge pits/ponds are used to hold exploration and production waste
泥貯めは探査と廃棄物処理に使われている



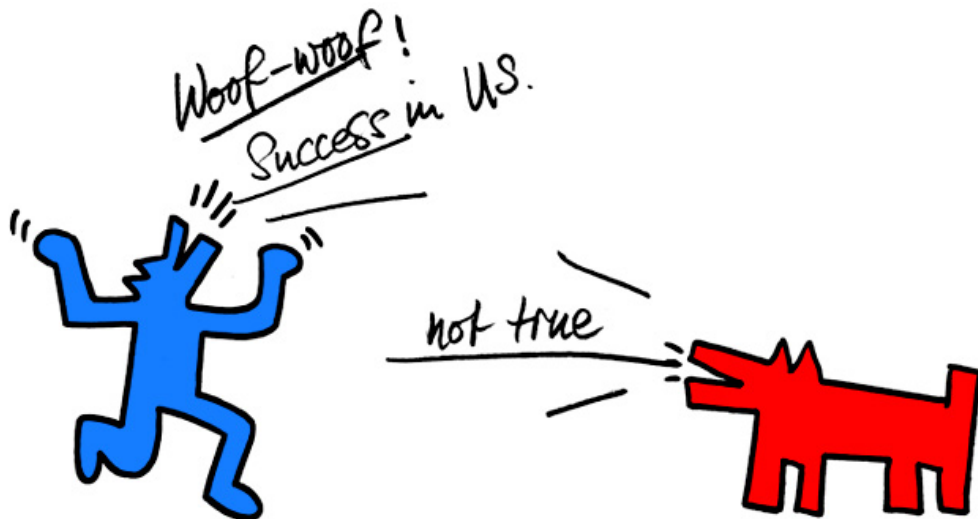
Methane coming out of the tap, you can set it alight

メタンガスが水道水から出てきて、それに火を点けることもできる



Millions of gallons of water are pumped or trucked to the fracking site and even more trucks carry away the waste. Imagine this in an English country road.

何百万ガロンの水がポンプから注入され、またフラッキングの現場にトラックで運び込まれ、さらにトラックは廃棄物を運び出している。これがイギリスの田舎道で起きることを想像してみてください。



ウーウー！アメリカでは成功したんだ！ 嘘よ。真実ではないわ！

1. アメリカは 1970 年代にフラッキングを始めました。過去 10 年間のシェールガスの消費量は、全体の消費量の 30% にまで上昇しました。
2. 100 以上にも及ぶ請負業者がフラッキングをしてきました。利益を得て、シェールガスを安値で売りました。しかし供給はピークに達しており、多くの業者が、負債の利子を支払うのに苦労しています。
3. 次の 3 つのことも今ピークに達しています。1) 土地と水の汚染 2) 農家の倒産 3) 動物や人間の病死。
4. 保守党はここでフラッキングをしたがっています。労働党やイギリス独立党はそれを支持しています。(いつだってアメリカの真似をしたがるのよ。)

英国人の 48% はフラッキングが何なのか知りません。





ランカシャーのフォレスト・オヴ・ポーランドからの眺め。フラッキング業者がターゲットとする場所のうちの一つ。



<https://secure.greenpeace.org.uk/page/s/frack-free-uk>